



まちづくり更北

令和2年7月1日 発行／更北地区住民自治協議会 総務・安全・環境部会
TEL 286-2335 FAX 214-2324 有線 8000
URL: <http://www.grn.janis.or.jp/~kjitikyo> E-mail kjitikyo@grn.janis.or.jp



更北地区住民自治協議会
会長 山野井 敏人

就任挨拶

この度、更北地区住民自治協議会総会において、会長を仰せつかりました山野井敏人でございます。

日頃は、当協議会の運営や事業にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

更北地区は長野市に昭和41年10月に合併し、長野冬季オリンピック開催(平成10年2月)を契機に道路開発、区画整理事業が進み田園地域から新興住宅街に振興、発展してきました。

改めましてこのまちを守り、育て更北地区の礎を築いてくださった先人、先輩方のご功績に敬意と感謝を表する次第でございます。

現在は、かつて経験したことのない高齢化社会の到来、少子化に伴う人口減少、テクノロジーの発達により、地域を取り巻く社会・経済環境は加速的に変化、昨年10月期台風19号災害、今年は新型コロナウイルス感染に備える緊急事態宣言発令措置から、時代の大きな転換期を迎えたものと思いました。

今日、地域自治に求められる命題は、ここに住む人々が「このまちに生活していてよかった」と肯定感を抱くことができる地域づくりに取り組んでいく中で、失われつつある向こう三軒両隣のような互いに支え合う・助け合う連携を構築していく近隣・地域コミュニティにおいて「自助」と「互助」を大切に、「自治・福祉・防災」を三位一体での自治推進を目指したいと思います。

人と人の、人と地域、地域と地域は種々多様な考え、価値観・想いはあるものと思えます。が、その相違を残しつつ、お互いが共に安心して暮らせるように、共有できるところは根気よく紡ぎ合わせ、合意形成し、施策をつくり上げることを求められているものと思えます。そこに住民自治があるものと思えます。

都市内分権、住民自治協議会が始まって11年目、正に住民自治力の真価が問われる時代に入ったものと思えます。地域住民一人ひとり、各種団体は5年～10年先を見据えた多様な協働～総働とネットワーク(地域資本)を組み、広く深く支え合う地域社会を目指し、時代をもう一步前へ進めたいと思えます。

つきましては、地域皆様方の一層のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任挨拶といたします。

住民自治協議会役員の方々

副会長

監事



小島田 中 区長
北山 秀一



鍛冶沼 区長
中村 登



四十二石 区長
北村 厚



北水鉤 区長
皆川 武人



下真島 区長
小山 安正



商工会
竹内 公夫



下水鉤第一 区長
五百川 雄二



商工会
安川 勇

令和2年度 更北地区住民自治協議会役員一覧

役職名	氏名	備考(令和2年度)
顧問	井上 正 昭	更北地区区長会 顧問
会長	山野井 敏人	更北地区区長会 会長・稲里地区委員会 委員長
副会長	北山 秀一	更北地区区長会 副会長・小島田地区委員会 委員長
//	中村 登	更北地区区長会 副会長・青木島地区委員会 委員長
//	北村 厚	更北地区区長会 副会長・青木島地区委員会 副委員長
//	皆川 武人	更北地区区長会 副会長・稲里地区委員会 副委員長
//	小山 安正	更北地区区長会 副会長・真島地区委員会 委員長
//	竹内 公夫	長野市商工会更北支部 支部長
監事	五百川 雄二	更北地区区長会 監事・下水鉤第一区長
//	安川 勇	長野市商工会更北支部 副支部長
常任評議員	徳永 直史	丹波島区長
//	吉原 公芳	青木島区長
//	宮澤 弘明	綱島区長
//	田中 保	久新区長
//	宮下 清一	大塚第一区長
//	中島 康善	大塚第二区長
//	大西 良三	青木島団地区長
//	丸山 弘毅	綱島北区長
//	羽生 耕一郎	上真島区長
//	羽生 春樹	川合区長
//	相澤 誠一	小島田甲区長
//	小林 康彦	小島田乙区長
//	後藤 弘明	中水鉤区長
//	小谷 徹	境区長
//	加藤 邦夫	下水鉤第二区長
//	若林 恒雄	田牧第一区長
//	石 黒	広田区長

常任評議会委員長及び部会長

役職名	氏名	備考(令和2年度)
常任評議会委員長	山野井 敏人	更北地区住民自治協議会 会長
総務・安全・環境部会長	北山 秀一	更北地区住民自治協議会 副会長
社会福祉協議会会長	大屋 祝 康	更北地区社会福祉協議会 会長
公民館部会長	小林 正 夫	4地区地域公民館連絡協議会 代表
育成会・男女共同参画部会長	西村 敦子	更北地区男女共同参画会 代表
地域活性化部会長	宮下 敏 郎	更北地区農業委員会 代表

予算調整委員会

役職名	氏名	備考(令和2年度)
予算調整委員長	山野井 敏人	更北地区住民自治協議会 会長
予算調整委員	北山 秀一	更北地区住民自治協議会 副会長
予算調整委員	中村 登	更北地区住民自治協議会 副会長
予算調整委員	北村 厚	更北地区住民自治協議会 副会長
予算調整委員	皆川 武人	更北地区住民自治協議会 副会長
予算調整委員	小山 安正	更北地区住民自治協議会 副会長
予算調整委員	井上 正 昭	青木島地区
予算調整委員	北村 眞一郎	真島地区
予算調整委員	高橋 和美	小島田地区
予算調整委員	若林 和 美	稲里地区



たくさんの笑顔を支える旅行のご用命は

(株)信州トラベルサービス

長野県知事登録旅行業第3種-523号

TEL 026-291-0120 FAX 026-291-0121

〒381-2205 長野市青木島町大塚 945-5 2F sts_travel_nagano@yahoo.co.jp

就任挨拶



更北地区住民自治協議会
事務局長 塚田 政男

この度、更北地区住民自治協議会事務局の事務局長を拜命賜りました、塚田政男と申します。

更北地区住民自治協議会は、青木島・真島・小島田・稲里の4地区、人口約34,000人を擁する長野市南部に位置する更北地区の協議会です。

区長24名をはじめ、各部会、又数多くの協力団体の皆様方が、ここに住む人々が幸せに、健康に、楽しく、子供の未来が明るくなるように、又、この地区の安心・安全を常に考え活動しています。

この様な活動を見据え、5月1日に着任したばかりで何もわからなく、まだまだ勉強することが山ほどございますが、事務局の一員としまして、各部署の活動が円滑に、滞りなくいようお手伝いをして参りたいと思います。

何かとお手数かけるとは思いますが、今後とも皆様のご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます、就任のご挨拶といたします。

令和2年度 収支予算について 自2020年4月1日～至2021年3月31日

収入の部

科 目	2020年度予算	2019年度決算	予算比率 (%)	備考
長野市補助金	26,660,000	26,639,438	66.5	地域いきいき運営交付金 ほか
地区負担金	10,200,000	10,232,548	25.5	800円/世帯、活動保険
繰越金	1,583,558	1,509,229	3.8	R元年からの繰越金
雑収入	1,569,442	1,596,449	4.0	共同募金、緑の募金還付金 ほか
事業収入	57,000	62,350	0.2	広告収入 ほか
合 計	40,070,000	40,040,014	100	

支出の部

科 目	2020年度予算	2019年度決算	予算比率 (%)	備考
総務・安全・環境部会費	4,140,000	3,673,598	10.3	広報紙発行、あいさつ運動 ほか
社会福祉協議会費	10,200,000	9,439,268	25.5	地域包括ケア推進事業ほか各種福祉事業
公民館部会費	2,450,000	2,399,376	6.1	スポーツ大会、文化芸術祭、成人式 ほか
育成会・男女共同参画部会費	920,000	901,269	2.3	研修会、講演会ほか
地域活性化部会費	530,000	440,000	1.3	三太刀まつり、更北ブランド商品の開発 ほか
地区委員会・各区交付金	10,040,000	9,963,660	25.1	4地区委員会、各区への交付金
事務局費	8,820,000	8,770,047	22.0	会議費、給与、印刷代 ほか
活動保険	1,450,000	1,423,430	3.6	自治活動保険料
提案事業・更北まちづくり委員会	1,250,000	1,445,808	3.1	
予備費	270,000	0	0.7	
合 計	40,070,000	38,456,456	100	

令和2年度 更北地区住民自治協議会 主要事業推進予定

事業名	主 催	開 催 予 定 日	会 場・そ の 他
法律相談所	社会福祉協議会	偶数月第3木曜(計6回)	更北公民館学習室3
結婚相談所	//	毎月第2日曜・第4土曜	更北公民館学習室1、2
オレンジカフェ	//	毎月第4水曜	更北公民館学習室1
更北支え合いネット	//	不定期	更北支所会議室
親子ひろば	//	通年	更北支所1階多目的会議室 真島保健センター 更北公民館稲里分館 三本柳児童センター
運動講習会	//	毎月第4水曜(計10回)	更北公民館多目的ホール
夏まつり	//	中止	
地域間交流事業	総務・安全・環境部会	6月	中条地区
スポーツ大会	公民館部会	9/20(日)	更北運動場 ほか
第27回川中島古戦場まつり大花火大会	川中島古戦場まつり実行委員会	中止	川中島古戦場史跡公園
子どもフェスティバル	社会福祉協議会	10/18(日)	更北公民館全館
ふれあい福祉バザー	社会福祉協議会	11/7(土)	更北公民館多目的ホール
人権集会	公民館部会	未定	更北公民館多目的ホール
文化芸術祭	//	未定	更北公民館全館
育成会・男女共同参画合同研修会(楽つみき広場)	育成会・男女共同参画部会	中止	
育成会・男女共同参画合同講演会	育成会・男女共同参画部会	検討中	
成人式	成人式実行委員会	R3. 1/2(土)	更北公民館多目的ホール
住民福祉大会	社会福祉協議会	R3. 2/13(土)	更北公民館多目的ホール

*新型コロナウイルス感染症の拡大防止等により、中止及び変更になる場合があります。事業詳細については、主催先や回覧等でご確認ください。

総務・安全・環境部会

3月24日(火) 更北地区の小学校4校の新入生308名に連絡袋を届けさせて頂きました。新型コロナウイルスの影響により、学校が休校になっていましたが、6月1日から学校が始まるとの事良かったです。新入生の皆さんに、たくさんの友達が早くできる事を願っています。

5月23日(土)に更北支所駐車場にて、環境部会の“花いっぱい運動”として花の配布を行いました。今年は、更北全体で2,270鉢になりました。



社会福祉協議会

新型コロナ感染症拡大防止の観点から、大勢の人が集まる事を避けるため、社会福祉協議会評議員総会は正副会長会において、また福祉推進委員会は理事会において議事の承認をして頂き、総会に代えさせて頂きました。

今年度、社会福祉協議会は、第三次地域福祉活動計画の策定、地域の支え合い活動の推進を重点に事業を進めていきます。4月から自粛のため様々な行事が中止となり、それぞれの地域でもお茶のみサロンやつらつ体操など、集まって話す「場」が開かれない状態となっています。このような時こそ、孤立を防ぐために様々な形での地域での支え合いが重要になっています。

今まで当たり前で普通でできていたことが、実はとても大切で大変だということ、その当たり前・普通を支えてくれる人たちがいることを改めて考える機会になっています。

どうしても家にいる時間が多くなり、運動不足になりがちです。隙間時間を上手に使うって運動してみましょ。今までよりちょっと長く、室内でのストレッチや筋力トレーニング、音楽に合わせて足踏み運動をするのもいいそうです。

感染しない、させないを心がけながら一日でも早い終息を願うところです。

“一人ひとりが支え合い、誰もがいきいきと安心して暮らせるまち 更北”を目指して頑張ります。



公民館部会

当部会の主な活動は

1. 各スポーツ大会(講習会を含む)の開催
2. 文化芸術祭の開催
3. 成人式の運営
4. 人権推進協議会活動への協力

今年度はコロナ禍による影響で、6月14日に予定されていたスポーツ講習会の中止、各地域公民館で6月~7月に開催予定のスポーツ大会の中止(一部大会については万全の対応の上実施)とこれまで経験したことの無い環境の中でのスタートとなりました。

このような中「地域の結束」「活力の向上」のためにも地域の皆様のご協力とご参加を頂いて、役員一同今年度の公民館活動を有意義なものとするように頑張ってお参ります。



育成会・男女共同参画部会

更北地区の子どもの育成にかかわる親と地域の大人のモラルの向上をねらう。大人としての教育力の向上を支える力になりたい。それは男女共同参画の思いとつながり多様な人々との絆を深めたい。

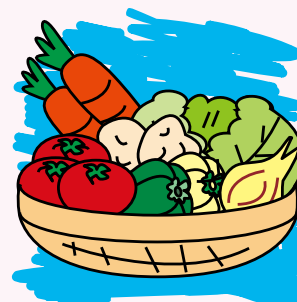
本年度はコロナの影響で講演、高おじさんと積み木で遊ぼう、地域巡り(青木島)は延期します。最初の事業として、自治協本部、公民館、社協、更生保護女性会などで手作りマスクの寄贈活動を行いました。60余名の協力により1,900枚程のマスクが集まり、プラザ、センター、独居老人、障がい者等へ寄贈しました。自治協からの補助もありましたが、自前で取り組んでいただいた方も多くいました。家でできることで役に立ちたいという前向きな姿に感動しました。

包括支援センターコスモス、在宅支援センターインターコート藤にも寄贈できました。子どもたちからはお礼のお手紙までいただきました。協力者の皆さんにすごいパワーを感じました。ありがとうございました。



地域活性化部会

1. 更北まちづくり活性化事業
川中島古戦場まつり、川中島古戦場三太刀まつり、川中島古戦場博物館まつり、子どもフェスティバルへの協力
2. 地域農業活性化事業
おぎのや長野店・信州ブレイブウォリアーズと連携し、真島地区農産物の販売と宣伝
真島地域の農業活性化
3. 地産地産物を使用した商品開発と研究への支援
六条大麦で仕込んだ焼酎「三太刀」
酒米金紋錦で仕込んだ日本酒「七太刀」
未収穫の余剰柿を使用した柿酢
4. 小学生への農産物教育と体験学習
5. 地元農産物直売所事業
よってけや真島(JA真島支所)
おいでや小島田(JA小島田支所ふれあいセンター)



*各部会よりご案内している推進事業につきましては、新型コロナウイルス感染症防止対策等の為、既に中止が決定されている場合や、延期及び中止になる場合がございます。事業詳細につきましては、主催先や回覧等でご確認ください。

今年もホタルが飛びます

～下氷鉋小学校ホタルの郷再生事業～

第11回目のホタルの幼虫放流式を4月15日、校内ホタルの小径で開催しました。コロナウィルス感染拡大防止のための臨時休校中であつたため、地域の関係者と学校職員で行いました。今年には源氏ホタルの幼虫を100匹、平家ホタル100匹放流しました。

幼虫は間もなく川辺に潜り、さなぎ、成虫となり、6月から7月まで観賞できます。

都市化された更北地区でホタルの観賞ができる場所は限られています。

下氷鉋小学校の校章は、雪の結晶と3匹のホタルであり“蛭雪の功”が由来です。

児童の皆さんにはホタルを通し、“郷土愛”が育まれれば最高の宝であります。



支所からのお知らせ

支所発地域力向上支援金事業を募集します！

☆対象事業 更北地区の「安心・安全のまちづくり」をテーマとし、関連事業を募集します。
地域の防災力を上げるための事業
地域の防犯活動に関わる事業 など

☆補助内容 予算総額50万円。1事業あたり原則として10万円以内

☆募集期間 6月8日(月)から7月10日(金)まで

☆決定方法 選考委員会で決定し8月7日(金)までに連絡します。

☆連絡先 長野市更北支所 電話 285-2001
お気軽にお問合せください。



更北地区住民自治協議会 活動保険

自治会が所有、使用もしくは管理する施設に起因する、または自治会が行う自治会活動の遂行に起因する偶然な事故および住民が自治会活動等に從事または、参加している間に発生した偶然な事故から「自治会と住民」をお守りする保険です。



- 事故報告書兼証明書用紙は住自協事務局にあります。
- 万一、区や自治会等の行事で事故が発生しましたら、主催者から住自協事務局へ連絡してください。☎286-2335

更北地区住民自治協議会事務局より

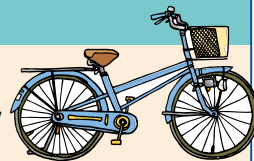
～心のこもったマスクの寄贈 ありがとうございます～

新型コロナウイルス感染症が拡大する中、余暇の時間を活かして家にいながら協力できる事をと考え、60余名の協力で1,900枚程のマスクのご寄付をいただきました。心より感謝申し上げます。

一人ひとりが持つ大きな力、人と人とのつながりの大切さを実感致しました。今後も住民の皆様が持つ力を地域の力に変えていけるよう、より良い更北を目指してまいります。

～サイクリングを楽しみましょう～

川中島古戦場史跡公園で、レンタルサイクルを行っています。
利用料金は、4時間以内¥300、申し込みは、公園内「龍虎」まで。



～お立ち寄りください～

更北地区をより住みやすい地区にするために、皆様からのご意見やご提案をお待ちしております。
事務局は、おおむね平日の午前9時～午後4時まで開いておりますのでお気軽にお立ち寄りください。